

## 【解答例】

【問1】 (オ)

理由:太巻きの材料だけでは緑黄色野菜と脂質が不足しているから。

「緑黄色野菜の不足」もしくは「第3群の不足」について触れている

「脂質の不足」もしくは「第6群の不足」について触れている

【問2】 (ア)

【問3】 できるだけ人為を加えず、自然と一体になった活動を送ること。

【問4】

樹齢による炭素固定量は、成長するに従って増加していくが、次第に光合成による固定量が減少し、呼吸による排出量が増加していくため、最終的に炭素固定量はほぼゼロに等しくなる。

【問5】

私たちは、感情に流されることなく、科学的な知識を十分に活用しながら、自然と関わっていくべきである、と思う。

例えば、中山間地域の山林の保全である。林業従事者が減り、手入れがされていない山林が増加している中で、それを放置してもいつかは自然林に戻るから、林業施策に経費を掛けるよりも、道路の整備等のもっと日常生活に密着する部門に財政出動させるべきだ、という考えがある。しかし、人工林が天然林に切り替わるためには、まず現在の人工林が枯死し、その後、灌木から始まって天然林が生長していく、という遙かに長い年月が必要である。現在、林地残材や、手入れされていないため根が浅い樹木が、集中豪雨等によって流出し、下流域で甚大な氾濫等の被害を引き起こしていることを考えれば、現在の山林保全に、ある程度の財政支出は必要であることがわかる。

このように、私たちは、科学的知識を活用しながら、自然と関わっていくべきだと思う。

(398字)